



小野 曜子

# 国保税一世帯 年間1万円の引き下げを

## 町 必要最小限の保険税で

いたずらに大盤振る舞いを  
してしまうわけにはいかな  
い。

**問** 一般会計からの制度外  
繰り入れをすれば、引  
き下げは可能ではないか。  
財源として実質収支が黒字  
であること、財政調整基金  
があることを挙げたい。

ない。  
国、県、町等が負担してい  
る公費以外の必要となる経  
費は被保険者が負担するこ  
とに決められている。ご指  
摘の基金等については、こ  
れを一部国保関係者だけ使  
うということは、税の使用  
の均等性といったものに欠  
ける。財政調整基金等は、

**問** 国保世帯は全体の63  
%、5552世帯ある。  
一世帯あたり平均で19万8  
千円以上。「高すぎる国保  
税を引き下げて」という町  
民の声に答える考えは。

**町長** 現在のところ、国保  
税の引き下げは考えていな  
い。

**町長** 医療保険制度の経費  
の負担割合というのは、法  
律等で決まっています、その  
制度を逸脱することはでき



## 放射能対策、健康検査の充実を

### 町 概ね順調に進捗している

い。

**問** 除染事業の進捗状況に  
対する認識は

**町長** 町独自の除染の支援  
体制に取り組み、4億2千  
2百万円、2千件を超えた。  
これが国の復興特別交付金  
の中で認められ、町の負担  
もなく、実現可能な除染方  
法である。

**問** こどもさん、お母さん  
の甲状腺、尿、母乳検

査助成制度は、検査時の費  
用が高い。償還払いではな  
く窓口で無料にする考えは。  
**保健福祉課長** 現在の償還  
払いから窓口での無料化に  
変更するためには、町内外  
の医療機関や測定機関、数  
は少ないがそれらのご協力  
が必要になってくる。その  
ような理由で現在の償還払  
いで事業を継続していき

